

昭和から平成までの

盛岡市史を編さんします

市は、令和元年度に市制施行130周年を迎えたことを契機として、盛岡市史の編さんに取り組んでいます。現在、刊行されている盛岡市史には、昭和30年ごろまでの内容が掲載されていることから、これ以降の盛岡の歴史をさまざまな資料や写真で振り返ります。

～第1回 市史編さん委員会を開催～

市史編さんのための基本構想などに意見をもらうため、市は「市史編さん委員会」を設置しています。委員は、歴史や産業、教育などの各分野で、詳しい知識と経験のある10人。9月24日には1回目の会議を開催し、基本構想案を示しました。



現在、発行されている盛岡市史は21分冊。昭和25年から56年にかけて刊行されました

市史は「通史編」と「資料編」、「写真集」の構成で、令和6年度の発刊を予定しています。市民の皆さんに親しまれ、まちづくりや生涯学習などに幅広く活用できるものを目指し、編さんしていきます。

【問】市史編さん室 ☎603-8024

【広報ID】1032998

～昔の写真をお寄せください～

【募集する写真】盛岡の街並みや暮らしの移り変わりの様子が分かる写真※盛岡市と旧都南村、旧玉山村で撮影し、撮影した年代や場所などが特定できるもの

【提供方法】事前に、市史編さん室に電話かメール (shishihensan@city.morioka.iwate.jp) でお問い合わせください

- ▶CDは返却しませんが、現像写真は返却します
- ▶年代や場所ごとに、事前に整理してください
- ▶アルバムに貼り付けている場合は、台紙からはがしてください
- ▶CD以外の媒体 (USBメモリなど) に保存した写真やネガは募集しません

メールでのお問い合わせはこちらから



▲スケートをする市民でにぎわう高松の池 (昭和43年頃)



▲3代目となる駅舎の盛岡駅 (昭和39年頃)



▲「盛岡川まつり」で踊りを楽しむ市民 (昭和52年頃)



▲歩行者天国が始まった肴町 (昭和44年頃)



▲岩洞湖で行われたSUGAフェスタ (平成7年頃)



▲にぎわう国道4号沿い (平成2年頃)

- ・当時の街並みや風景
- ・日々の暮らしの様子
- ・台風や地震など災害
- ・当時のお祭り など...